



Library NEWS

～図書館だより～



令和2年度 晃陽中学校図書館

冬休み前特別貸出

12月16日(水) から 12月25日(金)

ひとり5冊まで

冬休み明け1月18日(月)までに返却です。



ドラマに関連する本を読んでみよう！



『危険なビーナス』

東野圭吾 913／ヒ

講談社

妻夫木聡、吉高由里子、
ディーン・フジオカ、

染谷将太、中村アンなどが出演する危険なサスペンス。惚れっぽい独身獣医・伯朗が、新たに好きになった相手は、失踪した弟の妻。ある日、獣医の伯朗のもとにかかってきた一本の電話。弟の明人と最近結婚したというその女性・楓は明人が失踪したといい、伯朗に手助けを頼む。原因は明人が相続するはずの莫大な遺産なのか…。スリリングな絶品ミステリー！原作と比べてみよう。

予約できます

冬至



今年の冬至は今月の21日です。

冬至というのは、一年でいちばん昼が短く、夜が長い日で、次の日から少しずつ昼の時間が長くなります。

ゆず湯

ゆず湯に入る習慣がありますが、これは、ゆずの中の成分が体を温めてくれたりするので、かぜをひかないようになるという理由があるそうです。

かぼちゃ

冬至に「ん」のつくものを食べると幸運になるという言い伝えがあります。かぼちゃの別名を「なんきん」といいます。また、野菜の少ない時期なので、保存のきくかぼちゃを食べて健康を保つという理由もあるそうです。

『学習に役立つわたしたちの年中行事 12月』38/ハ/12

ブック・オブ・ザ・イヤー2020

アンケートは記入しましたか？なければ、1冊だけでもOK

たくさん書きたい人は後ろにかいてもOK

心に残った良い本を書いて提出してくださいね。

どんな本がランキングしているでしょうか？

発表は1月、お楽しみに！



2020年に読んだ本ベスト3

12月21日(月)
までだよ

1年間を振り返ってください。良い本をたくさん読めたでしょうか？

今年読んだ本で良かった本のベスト3を教えてください。

晃陽中のブック・オブ・ザ・イヤーを決定します。

年 組 名 前

1. 「
2. 「
3. 「

」
」
」





..... おすすめの本



2020.12



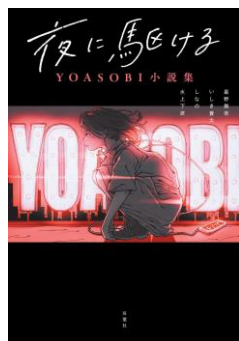
「夜明けのすべて」 瀬尾 まいこ 著 文芸春秋 266 p

身体も心も健康ということが幸せだと、改めて思う。この本の主人公の2人、藤沢美紗はPMSという病気で毎月数日間怒りが爆発して治まらなくなる。山添くんはパニック障害という病気で突然発作が起きる。恋人でも友達でもなくただ同じ会社に勤める二人。発作が突然起こるかもしれないという不安な思いをずっと抱えて過ごしている。お互いの困難を知り、助け合っていく。職場の社長や、以前の上司など周りの人がとても優しい。読んだ後に心が温くなる本。



「滅びの前のシャングリラ」 風良 ゆう 著 中央公論新社 330 p

1 ヶ月後に、地球が滅びる。小惑星の衝突が科学的に判明し、世界が大混乱し、暴動や略奪が起こるのが分かっているのに、憧れの歌姫のライブのために、東京に行く。どうしても行く。ならば、家族みんなで行こう。登場人物の視点が変わるけれど物語は繋がっていて面白い。それぞれが抱く幸せの形が尊い。自分だったらどうするのか、想像しながら読むのも楽しみのひとつ。人と人とのつながり、強い絆。心が本当に求めているものは何かを考えさせられる本。



「夜に駆ける YOASOBI 小説集」 星野 舞夜 著ほか 双葉社 195 p

「小説を音楽にするユニット」YOASOBI の恋愛ソング 4 曲の原作小説集。『夜に駆ける』『あの夢をなぞって』『たぶん』及び未発表曲の原作小説を加筆修正した本。YOASOBI の曲が忠実に再現されていて感動する。曲から先に入ったが、本を読んでからもう一度曲を聴くと、また違った印象になり、小説の内容がよりくっきりと思い浮かぶ。原作の結末にはびっくりするはず。本が苦手な人でも読みやすい本。



「すきって いわなきゃだめ？」 辻村 深月 著 岩崎書店

恋の絵本シリーズ。こんなに苦しいこの気持ちは「すき」なのか？「すきなひといたいの？」と友達のみっちゃんに聞かれた。「わかんない」って言ったけど、本当はこう君が好き。辻村深月さんの絶妙な文章で、ラストのオチに驚く。大人が読んでも子供が読んでも響く内容。みずみずしい「好き」の風景。LGBTQ の絵本。



予約できます。

